



特集

ありがとうございます  
～ボランティア活動機器・備品助成を受けた団体の活動紹介～

ボランティア探訪

学生の取り組み

毎夏実施しております「サマーボランティア体験」

今回は、夏休みを活用してボランティア体験された高校生の感想をご紹介します。

高齢者施設

社会福祉法人陽風園 万陽苑(金沢市)で体験

北陸学院高校 遠田 小雪さん

今まで、学校内でのボランティアしか参加したことがなかったので、自分と年齢の遠い人と話す機会が少なく、最初は何を話したらいいのかわかりませんでした。

でも施設を利用してきている高齢者の方々から昔の生活について聞くことができ、勉強になりました。

ボランティア体験に参加する前は、新たな学びを得るために参加しようと思っていたけれど、今はボランティアをすることで誰かの役に立って感謝されて、とてもやりがいを感じるものだと思います。

自分のためではなく、他の人のことを想って活動するからこそやりがいだと感じました。

障害者施設

社会福祉法人石川整肢学園 小松陽光苑(小松市)で体験

県立大聖寺高校 野坂 絢音さん

ネットでみる情報や自分自身で想像していたことと大きく異なることが、今回の体験で知ることができました。

利用者一人ひとりがそれぞれの身体的な特徴・性格などを持ちながら、施設で生活されていることを学びました。

また、アイスを配った時に管理栄養士さんが「施設の食事はほとんど決まったものしか食べられないから、今日みたいに自分で好きなものを選ぶのは貴重だから、皆さん喜ぶんだよ」と教えてもらった時に、昼食の時よりも利用者の方々が嬉しそうにしているなと感じました。

ネットやニュースで見たりする情報よりも実際に体験することで、これまで知らなかった視点で新しい情報を学ぶことができました。

企業の取り組み

「ずっと続いてきた思いやりが、今は被災された方々にも届いています。」

遊技場を利用されるお客様および経営される企業より、「県内の施設やボランティア団体等の活動に活用いただければ」と、15年以上前からお菓子等の寄贈をいただいています。

現在は、県内の地域支え合いセンターでの「集いの場」でも提供され、能登半島地震・奥能登豪雨で被災された方々にも届けられています。

そして「集いの場」に参加される方々は、いただいたお菓子を囲み、ゆっくりとあたたかい時間を楽しんでいます。

お客様や企業が一度も足を止めず続けてくださったこの思いやりが積み重なり、今は被災地に笑顔を届けています。



「あんだ、これにしまっし！」  
「ハイカラなお菓子や～」  
とお菓子をきっかけに  
会話が弾みます。



お菓子箱は、いつも綺麗にラッピングしていただいています。  
DSGグループ(西原物産株)(左)／(株)ダスラー(右)

# ありがとうをあなたに

～ボランティア活動機器・備品助成を受けた団体の活動紹介～

「ボランティア活動機器・備品等助成事業」は県内でボランティア活動を行う団体が、活動に必要な機器・備品等を購入する際の購入費に対して助成を行う事業です。

この助成事業は、昭和57年に県内のボランティア活動を支援するために石川県社会福祉協議会に設置された「ボランティア活動振興基金」により行われています。基金は、県からの補助金や企業、個人からいただいた寄付金から成り立っており、この寄付金を積立て、その運用益（預金利子）で、福祉ボランティア活動の環境づくりを進めています。

令和5年度は、52団体、総額4,183万円を助成しました。

ボランティア団体を応援したい、地域の役に立ちたいという想いのつまった寄付金は、地域で活動するボランティアの方々にとってなによりの励みとなります。

今回は、助成を受けた団体の活動紹介をします。

## 3世代交流で大活躍！

ばあちゃん食堂（白山市）

### 餅つき機・ポップコーンマシーン

以前は、杵と臼で餅つき大会を開催し、200人の三世代交流を行っていましたが、コロナ禍で開催を見送っている間に、スタッフが高齢化し、今までのようにお餅をつくことが困難になりました。

そんな中、購入させていただいた餅つき機は、短時間で簡単に餅を作ることができ、いろいろな種類のメニューを提供できました。

また、ポップコーンは、とてもいい香りが漂い、見た目も可愛く、イベントを大変盛り上げてくれました。

今まで食べたことがなかった高齢の方にも「初めて食べたけどとても美味しかった」と喜んでいただけました。

ありがとうございました。

ポップコーンは世代問わず、皆に好まれるお菓子で大活躍でした！



## 再びの活動を目指して

海辺のサロン・のんな（能登町）

### スカットボールセット

何よりも人気のスカットボール。

助成を受けて、いつでも利用できるようになり、感謝しています。

サロン活動の中で日々練習し、昨年12月のサロン忘年会ではレクリエーションとして実施したところ、参加者が増えました。

ところが、この度の能登半島地震により皆被災。

スカットボールは無事ながら、サロン活動は休止となりました。

1日も早い復興を願いつつ、徐々に活動再開を目指します。



普段のサロン活動の様子



また皆で集まることが楽しみです。



感謝！感謝！

和太鼓 大地（金沢市）

太鼓台

グループを設立して、25年が経ちました。  
老朽化した太鼓台を新しくする事ができ、大変移動しやすく、演奏を聴いてくださる皆さんに打っていただく際も目や耳だけでなく、実際に太鼓に触れて、演奏を楽しんでいただけることができました。  
たくさんの福祉施設で演奏させていただくことができ、延べ人数150名程の施設利用者の方々に楽しんでいただけました！



購入した太鼓台

参加して下さることが嬉しいの、ありがとう

中川町地域福祉推進チームよるまい会（羽咋市）

車椅子

サロンを楽しみにして参加して下さる方がいらっしゃるのですが、移動する時は2人掛けの介助が必要でした。

その度に「迷惑かけてごめんね。来なければいいのにね。」と言われ、「気にしないで。そんなこと言わず、いつでも来てね。」と話していました。

車椅子が使えるようになると、車椅子を利用される方も介助を行うメンバーも笑顔が多くなり、良かったです。



グラウンドゴルフで身体を動かし、皆で楽しもう！

あじさい会（津幡町）

グラウンドゴルフ セット

会員メンバーがグラウンドゴルフをしている姿を見て、「私もやってみたい」との声をいただき、新メンバーが増える運びとなっております。

元からいるメンバーも昨年より積極的に行事に参加するようになりました。

普段、手押し車を引く方も寒さに負けず、楽しいひと時を過ごすことができました。

このような機会をいただき、ありがとうございます。

会員全員の要望に応じて、いつでもグラウンドゴルフをできるようにしました。



皆で元気を取り戻そう！

コールあい（野々市市）

デジタルピアノ

令和6年3月に野々市市いきがいセンター通所者ならびに能登半島地震により避難されてきた方へ童謡・唱歌8曲を合唱しました。

コロナ終息により活動回数も増え、今回購入させていただいたピアノを活用して、参加者や会員、皆で合唱することで、災害を乗り越え元気を取り戻せたように感じました。

今後も、福祉施設訪問等を通じて、お互いにパワーを感じられるよう取り組んでいきたいです。



# ボランティア活動振興基金 ～活かしますあなたの善意～

ボランティア活動振興基金は、昭和57年、ボランティア活動を支援するために設置されました。県からの補助金、企業や個人からの寄付金を積み立て、その運用益（預金利子）で、福祉ボランティア活動の環境づくりを進めています。

## こんなとき こんなお金を

企業の社会貢献として  
祝いごと、香典返しの一部を  
企業・商店・各団体の開設、創立記念として  
お買物のおつり、おこづかいの残りを  
お給料から毎月コツコツと

※ボランティア活動振興基金へのご寄付は税控除の対象となります。

## 基金の状況

■基金現残高  
405,018,044円 (R6.10月末現在)  
内訳 (民間寄付金 205,018,044円)  
    (県補助金 200,000,000円)

## 基金はこのように活用されています～ボランティア活動機器備品等助成事業～

県内ボランティアグループの活動充実に必要な器材の購入費用に助成をしています。ボランティアセンター運営委員会において、今年度は39団体に助成することが決定しました。

### 令和6年度ボランティア活動機器・備品等助成事業

#### (1) 福祉枠

(単位：千円)

No.	登録社協	グループ名	助成対象機器・備品	助成額
1	金沢市	内川ボランティアの会	高座卓	87
2		粟崎地区ボランティアグループ	エプロン	100
3		いしかわSCD・MSA友の会	ノートパソコン	100
4		笑顔のこども食堂ネットワークGOHAN	ノートパソコン	100
5		ナチュラルリレーションズ	ノートパソコン	100
6		篠笛 うさぎ会	ビデオカメラ	100
7		加賀豊年太鼓保存会	太鼓	100
8	小松市	しろやまカフェ	エプロン	31
9	羽咋市	羽咋市少年少女発明クラブ	ワンタッチテント大型、テント重し	86
10		志々見町げんき会	スタッキングチェア	75
11		寄り“愛”	液晶テレビ、応接セット	100
12		声のボランティア「そよかぜ」	ノートパソコン	100
13		シニアギターサロン in 羽咋	スピーカー、マイク、マイクスタンド等	95
14		中央町ニコニコ会	CD ラジカセ	25
15		ふれあいサロン眉丈会	プロジェクター	59
16		寺境町地域福祉推進チーム	スピーカー、プロジェクター、上腕式血圧計	100
17	白山市	ボーイスカウト松任第1団	ポータブル電源	100
18		ホオライ Hula	ブイリ (楽器)	85
19		野ばら会	アンプ、マイク、マイクスタンド等	97
20		R&A 音楽支援グループ	トーンチャイム、卓上ツリーチャイム	94
21		白山音訳の会 草笛	ノートパソコン	90
22		松任要約筆記サークル	プロジェクター	90
23	能美市	ウクレレサークル nomilele	ミキサー、マイク、マイクスタンド等	100

24	野々市市	花の会ふすい	テーブル、ベンチ、タープ等	81
25		フラダンスサークル・フララニ	衣装	100
26		ほっとなちゅれ	ガスフライヤー	100
27		まるきカフェ「輝」	コーヒーマーカー、カップソーサー	61
28		nono 1 みんなの食堂	プリンター	88
29		わいわい食堂	鍋、フライパン、包丁、ザル等	99
30	津幡町	津幡昔話クラブ	紙芝居舞台、大型絵本スタンド、CD ラジカセ、拍子木	35
31	中能登町	たまてぼこ	パネルステージ	54
32	能登町	大河流寛裕会	ホワイトボード	30
33	能登町	瑞穂・宮地高齢者見守りグループ	ガスコンロ	71
34	石川県	ブラインド・ガイドRUNサークルあいりす	伴奏表示ビブス、胸・背マーク	100
小計				2,833

#### (2) まちづくり枠

(単位：千円)

No.	登録社協	グループ名	購入希望機器・備品	助成額
1	金沢市	金沢高尾城址見晴らし台愛好会	刈払機、作業用エプロン等	69
2	輪島市	門前東小学校児童安全育成委員会	ワイヤレスポータブルスピーカー	53
3	白山市	今、いまを大切に未来につなぐ imalma	ビデオカメラ	100
4	内灘町	風案内はまなすさん	電動自転車	100
5	石川県	NPO エコラボ	ポータブル電源・ソーラーパネル	91
小計				413
合計				3,246

(1) 福祉枠…高齢者・障害者・児童福祉に関わる活動  
(2) まちづくり枠…「福祉のまちづくり」につながる活動

## ～ボランティアネットをご利用ください～

ボランティア募集情報、ボランティアイベント情報、助成情報等、各種ボランティア情報をご覧いただくことができます。

URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

### ふれあいネットワーク

発行/  社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番地10号  
☎(076) 234-1616 FAX (076) 222-8900  
E-mail : [ivc@isk-shakyo.or.jp](mailto:ivc@isk-shakyo.or.jp) URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

ボランティア活動振興基金のシンボル・キャラクター「ユーくん」です。

生まれは、昭和60年3月29日、この日に新聞広告で県民の皆さんに発表されました。  
生みの親は、当時金沢美術工芸大学の学生さんにボランティアで制作していただき、名付け親は、新聞等で公募しました。  
優しさ、勇気、友達の「ユー」です。

